

信州大学大学院教育学研究科  
専門職学位課程 高度教職実践専攻

2022年度 学生募集要項



新型コロナウイルス感染症対策により入試の日程・日時・選抜方法等に変更が生じる可能性があります。

その場合は、信州大学教育学部ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>) にてご案内します。

常に最新情報の確認をお願いします。

ホームページアドレス

信州大学 <https://www.shinshu-u.ac.jp/>

教育学研究科 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

教育学部 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

## 学 生 募 集 要 項

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
インターネット出願について	3
学 生 募 集 人 員	4
出 願 資 格	5
出 願 手 続	6
(1) 出願期間	6
(2) 出願方法	6
(3) 出願書類の提出先・問い合わせ先	6
(4) 出願書類等	7
選 抜 方 法 等	9
(1) 選抜方法	9
(2) 試 験 場	9
(3) 試 験 日	9
(4) 試験科目及び試験時間	10
(5) 試験等の概要	10
合 格 発 表	11
入 学 手 続	11
納付金の納入等	11
入試情報の開示について	12
注 意 事 項	13

### 【出願関係書類】

- 出願登録情報補足票（様式1）
- 研究計画書（様式2）
- 教育実践に関する小論文（様式3）
- 教育実践に関する調書（様式4）
- 所属長（校長）による推薦書（様式5）

# 学 生 募 集 要 項

## 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

### 信州大学大学院 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

### 教育学研究科入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

#### 高度教職実践専攻

入学者の選抜にあたっては、地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠である確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダーになることを志向する現職教員や、学部段階での資質・能力を修得した者（教員免許状保有者）の中から、さらにより実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校作りの有力な一員となり得る教員を志向する者を選抜します。

こうした教職大学院の趣旨を踏まえて、次の資質・能力を備えている学生を求めています。

#### 【教職基盤形成コース】

1. 学校づくりを担う教員となり得る教育実践力
2. 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
3. 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
4. 教員として学校現場の現実的な課題に向き合おうとする意欲

出願書類（研究計画書、教育実践に関する小論文、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

書類審査：研究計画書、教育実践に関する小論文では、これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。（2・4）

口述試験：個人面接により教育実践力を、集団面接により他者との調整力を評価します。（1・3）

【高度教職開発コース】

1. 教員としての経験に裏付けられた高い教育実践力
2. 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
3. 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
4. 地域や学校において指導的役割を果たそうとする使命感

出願書類（研究計画書，教育実践に関する調書，その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に，研究計画書，教育実践に関する調書では，教育実践力，省察力，他者との調整力，使命感について審査します。（1・2・3・4）

口述試験：個人面接により教育実践力，省察力，他者との調整力，使命感を評価します。（1・2・3・4）

## インターネット出願について

信州大学大学院では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。インターネット出願登録サイトでは出願登録のほか、受験票の印刷、試験当日の受験者心得などの案内の連絡も行います。

登録後にアクセスする必要がありますので、ID とパスワードを記録しておいてください。

インターネット出願案内ページ <https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php> (本学ホームページ/入試情報/大学院入試案内/インターネット出願)

### ■出願から試験当日までの流れ

#### ① 学生募集要項の確認

本研究科学生募集要項には、教育学研究科志願者がインターネット出願登録サイトで出願情報を登録する際の注意事項が記載されていますので、本研究科ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んでうえで出願登録を行ってください。

#### ② 出願情報の登録

出願登録サイトへはパソコンやスマートフォン等からアクセスし、画面の指示に従い入力をしてください。

#### ③ 出願情報の確認

出願登録サイトから「出願確認票 (本人控え)」を印刷し、登録内容に誤りがないことを確認してください。

#### ④ 顔写真のアップロード

受験票として使用するため、出願登録サイトにスマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した顔写真をアップロードしてください。

#### ⑤ 入学検定料の支払い

コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキングのいずれかで支払いが可能です。

#### ⑥ 「出願確認票 (大学提出用)」の印刷

出願登録サイトから「出願確認票 (大学提出用)」を印刷してください。印刷は、検定料支払と顔写真のアップロード完了後に可能になります。

#### ⑦ 必要書類の提出 (大学へ郵送)

⑥で印刷した「出願確認票 (大学提出用)」及び成績証明書等の出願に必要な書類を揃え、出願期間内に大学へ提出してください。

#### ⑧ 「受験票」と「受験者心得」の印刷

「受験番号お知らせメール」を受信後、出願登録サイトから「受験票」を印刷してください。

また、このメールに記載のURLから「受験者心得」にアクセスし、注意事項を印刷・熟読してください。「受験者心得」には、試験場への交通案内、当日の集合 (入室) 時刻、注意事項など受験に必要な情報を掲載します。必ず印刷し、試験当日に受験票とともに持参してください。

## 学生募集人員

専攻	コース	募集人員
高度教職実践	教職基盤形成コース	15
	高度教職開発コース	15
計		30

※合格発表後、入学予定者が募集人員を下回る場合、2次募集を行うことがあります。その場合は、2021年10月15日以降に発表します。

# 出 願 資 格

## 高度教職実践専攻

### 1. 教職基盤形成コース

下表の①～⑦のいずれかに該当し、かつ、以下のⅠまたはⅡのいずれかに該当する方

- Ⅰ. 教育職員免許状（一種免許状）を有する方（2022年3月取得見込みを含む。）
- Ⅱ. 教育職員免許状（一種免許状）を有する現職教員で、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た方

### 2. 高度教職開発コース

下表の①～⑦のいずれかに該当し、かつ、教育職員免許状（一種免許状）を有する現職教員で、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た方

出願資格	出 願 資 格 等 の 詳 細 説 明
①	大学を卒業した方又は2022年3月までに卒業見込みの方
②	学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は2022年3月までに授与される見込みの方
③	外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は2022年3月までに修了見込みの方
④	外国の学校が行う通信教育の授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は2022年3月までに修了見込みの方
⑤-1	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2022年3月までに修了見込みの方
⑤-2	2022年3月までに、外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって項目⑤-1の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された方
⑥	専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2022年3月までに修了見込みの方
⑦	昭和28年文部省告示第5号における第10号をもって文部科学大臣が指定した者*

\* 「文部科学大臣が指定した者」…大学を卒業していない方であって「教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達した者」等



# 出 願 手 続

## (1) 出願期間

①インターネット出願情報の登録期間(受験票用顔写真登録, 入学検定料の支払いを含む)  
2021年 8月18日(水) ~ 8月31日(火) (登録期間最終日の17時までに登録)

②出願書類等の提出期間  
2021年 8月25日(水) ~ 8月31日(火) (提出期間最終日の17時までに必着)

## (2) 出願方法

以下の①から③までの手順を行ってください。

① インターネット出願サイトへの出願情報の登録 (写真のアップロードを含む。)

画面の指示に従い, 必要事項を入力してください。

※出願登録ページには, 「資格・免許①」, 「資格・免許②」, 「資格・免許③」の資格入力欄がありますが, 教育学研究科に出願される方は出願登録情報補足票(様式1)の提出がありますので, 出願登録ページで資格を入力する必要はありません。

②入学検定料の支払い

入学検定料: 30,000円 (入学検定料の他に, 別途必要な支払手数料は志願者負担となります。)

※ 高度教職開発コースに出願する本学教育学部附属学校園所属の教員及び長野県教育委員会を通じて推薦のあった教員等特別の推薦があった方は入学検定料を免除します。

支払方法: コンビニエンスストア, 銀行 ATM (Pay-easy での支払い), ネットバンキング, クレジットカード (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club) のいずれかで支払いが可能です (詳細はインターネット出願サイトをご覧ください)。

※ 銀行窓口での支払はできません。

※ コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。

※ コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

③出願書類等の提出

教育学研究科ホームページから『出願登録情報補足票(様式1)』等の様式をダウンロードし, 各様式を作成・印刷 (又は印刷した用紙に直筆で記入) の上, 出願確認票 (大学提出用) 及びその他の必要書類 (卒業証明書等) とともに市販の角形2号封筒 (240 mm×332 mm) に入れ, その封筒にインターネット出願登録サイトから印刷した宛名ラベルを貼り付けて郵送又は持参により提出してください。

持参による受付は, 9時から17時までとし, 土曜日, 日曜日は受け付けません。

郵送による場合は「簡易書留郵便」とし, 最終受付日の17時までに必着とします。

※インターネット出願サイトへの出願情報の登録だけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を提出することで完了します。

## (3) 出願書類の提出先・問い合わせ先

〒380-8544

長野市西長野6の口

信州大学大学院教育学研究科入試事務室

(電話) 026-238-4041

#### (4) 出願書類等

①インターネット出願登録後、申し込み一覧ページから印刷する書類等

書類等の名称	摘 要	提出該当者	
		教職基盤形成 コース	高度教職開発 コース
出願確認票(大学提出 用)	出願サイトへの出願者情報登録, 志願者本人の 写真のアップロード, 入学検定料納入後にサイト から印刷ができるようになります。 A4 サイズの用紙に印刷してください。(白黒 印刷可)	全志願者	全志願者
宛名ラベル	印刷したものを市販の角形2号封筒(240mm× 332mm)に貼り付け, 出願書類一式を入れて郵送 してください。 ※持参により手続きされる方は不要です。	全志願者	全志願者

②志願者が準備する書類等

書類等の名称	摘 要	提出該当者	
		教職基盤形成 コース	高度教職開発 コース
卒業証明書 又は 卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出身大学長(学部長)が作成したものを提出して ください。 ただし, 信州大学教育学部を卒業又は卒業見込み の方は提出不要です。</li> <li>● 外国語の証明書には日本語訳を添付してく ださい。</li> <li>● 出願資格⑦に該当する方は, これに代わる所 要の証明書を提出してください。</li> </ul>	全志願者	全志願者
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出身大学長(学部長)が作成したものを提出 してください。 ただし, 信州大学教育学部を卒業又は卒業見込み の方は提出不要です。</li> <li>● 外国語の証明書には日本語訳を添付してく ださい。</li> </ul>	全志願者	全志願者
教育職員免許状の写 し又は教育職員免許 状取得見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教育職員免許法による教員の免許状の写し を提出してください。</li> <li>● 教育職員免許状取得見込証明書は, 出身大学 長(学部長)が作成したものを提出してくださ い。</li> </ul> ※「出願登録情報補足票(様式1) <u>所有する</u> <u>教員免許状</u> 」に記入した免許状についてすべて 提出してください。	全志願者	全志願者
日本語能力試験合否 結果通知書の写し又 は日本留学試験(日本 語)成績通知書の写し	外国人留学生の方は, 日本語能力試験合否結 果通知書の写し又は日本留学試験(日本語)成 績通知書の写しを提出してください。 (通知書の写しの提出が間に合わない場合は, 日本語能力試験又は日本留学試験の受験票の写 しを提出してください。各試験の結果通知書の 写しは, 試験日の1週間前までに提出してくだ さい。)	留学生のみ	留学生のみ
在学証明書	現在, 他の大学院に在学中の方は, 在学する 大学が作成したものを提出してください。	大学院在学 の方のみ	大学院在学 の方のみ

③本研究科のホームページから印刷して準備する書類

書類等の名称	摘 要	提出該当者	
		教職基盤形成 コース	高度教職開発 コース
出願登録情報補足票 (様式1)	様式1に必要事項を記入してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     所有する教員免許状…所有（見込を含む）する教育職員免許状についてすべて記入してください。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     職歴等…大学等の卒業（見込を含む）から現在までの職歴（勤務学校名等）を記入してください。                 </div>	全志願者	全志願者
研究計画書 (様式2)	様式2に必要事項を記入してください。	全志願者	全志願者
教育実践に関する小論文 (様式3)	様式3に必要事項を記入してください。	全志願者	/
教育実践に関する調書 (様式4)	様式4に必要事項を記入してください。		
勤務校長による推薦書 (様式5-1・5-2)	教職基盤形成コースの志願者は様式5-1に、高度教職開発コースの志願者は様式5-2に必要事項を記入してください。	現職教員	現職教員

(注) 記入の際は、13ページの「(1) 出願書類記入上の注意事項」を参照してください。

# 選 抜 方 法 等

## (1) 選 抜 方 法

### 高度教職実践専攻

#### 【教職基盤形成コース】

- (1) 出願書類（研究計画書，教育実践に関する小論文，その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。
- (2) 書類審査：研究計画書，教育実践に関する小論文では，これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。
- (3) 口述試験：個人面接により教育実践力を，集団面接により他者との調整力を評価します。

#### 【高度教職開発コース】

- (1) 出願書類（研究計画書，教育実践に関する調書，その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。
- (2) 書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に，研究計画書，教育実践に関する調書では，教育実践力，省察力，他者との調整力，使命感について審査します。
- (3) 口述試験：個人面接により教育実践力，省察力，他者との調整力，使命感を評価します。

## (2) 試 験 場

#### 【教職基盤形成コース】

教職基盤形成コースの選抜試験は，**信州大学教育学部構内で実施**します。詳細なアクセス方法等は，信州大学ホームページ（本学ホームページ／アクセス／長野（教育）キャンパス）をご覧ください。

ホームページアドレス [https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano\\_education/](https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_education/)

試 験 場 信州大学教育学部

所 在 地 長野市西長野6の口

電 話 026-238-4041（信州大学大学院教育学研究科入試事務室）

#### 【高度教職開発コース】

高度教職開発コースの選抜試験は，**オンラインで実施**します。カメラを用いたビデオ通話可能な機器（PC・カメラ・マイク・スピーカー等）を用意してください。接続先等は，出願締切後にお知らせします。

## (3) 試 験 日

高度教職実践専攻	2021年10月 3日（日）
----------	----------------

#### (4) 試験科目及び試験時間

##### 教職基盤形成コース

時間	事項	備考
9:40	控室集合	集合場所は、試験当日、試験場内に掲示します。
10:00～	口述試験	個人面接（対面実施）
14:00～		集団面接（対面実施）

注) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

##### 高度教職開発コース

時間	事項	備考
10:00～ ※出願締切後、お知らせします。	口述試験	個人面接（オンライン実施）

注) 受験者に通知した試験開始時刻を10分過ぎても試験への接続がない場合、また接続不具合等の連絡もない場合は欠席扱いとなり受験できません。

#### (5) 試験等の概要

##### 高度教職実践専攻

###### 教職基盤形成コース

試験	配点
書類審査	100点
口述試験（個人面接・集団面接）	200点
合計	300点

###### 高度教職開発コース

試験	配点
書類審査	200点
口述試験（個人面接）	100点
合計	300点

## 合 格 発 表

2021年10月15日（金） 14時

合格者に対し合格通知書を郵送し、公式発表とします（不合格の方には通知しません）。

また、信州大学教育学部ホームページにも合格者の受験番号を掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには応じられません。

ホームページアドレス <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

## 入 学 手 続

2022年 2月28日（月）～ 3月 4日（金）の予定

詳細については、合格された方に対し2022年2月上旬に通知します。

## 納 付 金 の 納 入 等

(1) 納付金（入学料・授業料）の額

① 入学料 282,000円

② 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

（注）金額は2021年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

(2) 納付の方法等詳細については、合格した方に対し2022年2月上旬に別途通知します。

(3) 納付された入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 入学料・授業料の納付が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続関係書類に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで、申請してください。

(5) 高度教職開発コースにおいては、本学教育学部附属学校園所属の教員、並びに長野県教育委員会を通じて推薦のあった教員等特別な推薦のあった場合は、入学料・授業料を免除します。なお、当該項目に変更が生じる場合には別途連絡します。

## 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

### (1) 志願者数, 受験者数, 合格者数, 入学者数

開示方法：研究科ホームページ（過去の入試状況）

開示時期：2022年4月以降

ホームページアドレス <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/question/>

### (2) 受験者本人の試験成績

高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	書類審査, 口述試験ごとの得点と総合点 並びに合否判定結果
	高度教職開発コース	

開示方法：開示請求による郵送を原則とします。

請求者：原則として受験者本人とします。

請求方法：「入試情報開示請求書」に所要事項を記入し、下記の開示請求先に郵送（又は持参）してください。

なお、「入試情報開示請求書」は、本研究科のホームページ「入試情報」(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/information/>) からダウンロードして下さい。

※ 受験票を必ず添付してください（コピー不可）。

※ 試験成績の郵送を希望する場合は、返信用封筒[長形3号（120mm×235mm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留料金を含む414円分の切手を貼ったもの]を同封して下さい。

受付期間：2021年11月 1日（月）～2021年11月30日（火）

※ 郵送の場合は、11月30日（火）までの消印有効

開示時期：受け付け次第順次

開示請求先：信州大学大学院教育学研究科入試事務室

〒380-8544 長野市西長野6のロ 電話 026-238-4041

## 注 意 事 項

### (1) 出願書類記入上の注意事項

- ① 出願書類等はワープロソフト、もしくは黒か青のボールペン又はインク（消えるペンは不可）で記入してください。
- ② 誤って記入した場合は、二重線を引いて訂正してください。
- ③ ※印の欄は受験番号欄ですので、志願者は記入しないでください。

### (2) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類等に不備のあるものは、受理しません。
- ② 受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ③ 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。

返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル/入学検定料返還手続）をご覧ください。（[https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/return/](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/)）

- ④ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消す場合があります。
- ⑤ 出願後に入試事務室からの各種通知を出す場合があります。住所等に変更があった場合は、速やかに入試事務室へ届け出てください。

### (3) 受験される現職教員の方の事前相談

この募集要項により本学に入学を志望する方で、現職教員の方は、教職基盤形成コースあるいは高度教職開発コースを問わず、できる限り早い時期に相談してください。

高度教職開発コースでは、学生の勤務校が拠点校となります。出願に際しては、この旨、所属長の下承を得た上で推薦書を提出していただく必要があります。

履修・拠点校の役割等の詳細は、事前相談でご確認ください。事前相談は現職教員の志願者に、本学の拠点校システムや各コースの特徴をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってよりよい方法やあり方を実現するためのものであり、現職教員の受験や修学を制限するものではありません。

**【相談期間】 2021年 8月 5日（木）まで**

（相談窓口）信州大学大学院教育学研究科入試事務室

電話 026-238-4041 E-mail [edu-ad@shinshu-u.ac.jp](mailto:edu-ad@shinshu-u.ac.jp)

### (4) 試験日程・日時に変更が生じる場合の案内

台風・大雨・大雪等による気象警報発令、地震等の災害、その他不測の事態の発生により本研究科入試の日程・日時に変更が生じる場合は、信州大学教育学研究科ホームページ「お知らせ」（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>）にて案内します。



## (5) その他の注意事項

### ① 日本語能力試験及び日本留学試験

下記の試験実施機関にお問い合わせください。

- ・日本語能力試験  
財団法人 日本国際教育支援協会
- ・日本留学試験  
独立行政法人 日本学生支援機構

### ② 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、事前相談申込書を提出してください。障害等の内容がわかる書類（障害者手帳のコピー、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮がすぐに行えない場合がありますので、修学上配慮が必要な方は必ず事前相談を行ってください。

詳しくは、本学ホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）をご覧ください（[https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/consultation/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html)）。

※事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）からダウンロードいただけます。ダウンロードできない場合は、下記の連絡先へお問い合わせください。

※日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定等において何らかの調整が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者との対話を通して、本学の現状において社会的障壁となり得る部分について検討し、受験および修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのものです。障害等を理由に、受験や修学が制限されることはありません。

#### 1) 提出期限

**2021年 8月 5日（木）まで**

#### 2) 提出書類

- ・本学所定の申込様式
  - ・医師の診断書や障害者手帳の病気・負傷や障害等の状況がわかる文書又はそのコピー
- ※必要に応じて、志願者又は関係者等との面談を行う場合があります。

#### 3) 提出先

信州大学大学院教育学研究科入試事務室

〒380-8544 長野市西長野6のロ (電話) 026-238-4041

#### 4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

(別表)

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、肝臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障害	自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を必要とするもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上の配慮を必要とする程度のもの

■ この要項に関する問い合わせ先

信州大学大学院教育学研究科入試事務室

〒380-8544 長野市西長野6の口

電話 026-238-4041

発行：信州大学大学院教育学研究科（2021年5月）